

事業名

西陣の空爆・建物疎開 ・学童疎開

実施団体

特定非営利活動法人
NPO 平安京

「過去の戦争という負の歴史を風化させないため、まだ実体験者の証言が得られる今に、その悲惨さを正しく伝え、二度と愚かな戦争というものを繰り返さないように」を事業の趣旨に、事業名をタイトルにした冊子の作成と、上京区総合庁舎を活用しての学童疎開の写真パネル展示、「西陣の空爆を語り継ぐ」と題した講演会を実施しました。



「西陣の空爆 建物疎開 学童疎開」の発刊(11/1)

冊子のタイトルを記事内容とした、A4版26ページ立ての冊子1,000部作成し、講演会「西陣の空爆を語り継ぐ」の参加者や関係者に配布し、事業の趣旨を訴えました。

「学集団疎開」写真展の開催(11/1～11/14)

上京区総合庁舎 1F 区民交流ロビーで、京都市学校歴史博物館から提供を受けた、春日校と中立校の学童疎開の様子を撮影した写真12点をパネルにし、キャプションをつけて展示。

展示設営の様子▶



講演会「西陣の空爆を語り継ぐ」を開催(11/13)

上京区総合庁舎 4F の大会議室で、上京区の辰巳公園に「空爆被災を記録する碑」を建立された磯崎幸典氏に、自らの西陣空爆の被災体験を語っていただく講演会を開催。

◀満席の聴衆を前に被災体験を語る磯崎氏

